

組織運営指針



1. お客様からの信頼

私たちの活動はすべてお客様のためにあります。私たちは、お客様の言葉の奥にある真のニーズを探し当てることの重要性を知っています。言葉の奥にある真のニーズに応えることで、お客様からの深い信頼を得ることができます。

2. パートナーからの信頼

パートナーとの協調は、私たちの活動にとって非常に重要です。私たちの提供する商品・サービスはパートナーであるメーカー・学校・小売店からの信頼と協力のもと、その価値を高めることができます。

3. 倫理と社会的信頼

私たちは「紳商」モリタの一員として企業倫理を大切にします。また、組織に恥じない高い道徳観をもって行動すると共に、人々の役に立つ活動に積極的に参加することにより、広く社会から信頼される企業となります。

4. スピードと変革

私たちは「進取」の精神のもと、業界のリーダーとして常に先を見通し、常に迅速な意思決定と行動を心がけ、新しいことや変革に挑戦します。

5. チームワークとオープンな組織風土

私たちは、一人一人が自立したプロフェッショナルであると同時に、チームワークを大切にします。そしてすべての社員がその能力を最大限に発揮できる、風通しのよいオープンな組織風土の創造につとめます。こうした組織風土がお客様から信頼されるためには必要不可欠だと確信します。

6. 学習と個人の尊重

私たちは常に学習することの重要性を知っています。そして、「四恩」の精神のもと、関係する様々な方々のおかげをもって存在できていることを忘れません。学習するだけでなく、常に互いを尊重し互いに啓発し合うことにつとめます。

組織運営指針 〈モリタのDNA〉

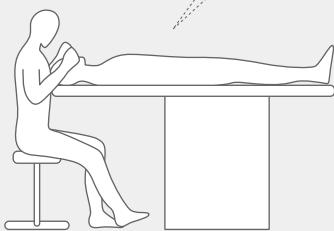
「パフォーマンスロジック(Performance Logic)」はモリタのDNAです。

企業には変革の必要なものと変えてはならないものがあります。パフォーマンスロジックは、人々の行動・行為・手順に関して、感情・心理も含め、目的を最も効果的に達成するための実践論理。今日のモリタをつくった礎であるとともに、未来のモリタの行くべき方向を指し示す羅針盤でもあります。私たちの活動の中核をなすコンセプトとして、いつまでも、世代を越えて受け継ぎ、発展させていく義務と責任が課せられているのです。

パフォーマンスロジックの定義



常に自然体の姿勢を維持できる「人を中心としたデザイン」。



スペースラインコンセプト

患者さんと術者のあらゆる負担をできる限りなくしたいー

モリタの「すべてのテクノロジーは“人”中心であるべき」という製品開発の哲学を形にした代表的な製品が、スペースラインです。患者さんに最高の医療サービスを提供するためには、術者が最高のパフォーマンスを発揮することであるという観点のもとに、術者が自然体の姿勢と無理のない動きで診療できることを最優先に、器具のかたちや置き場所・角度・方向をデザインします。それは、診療が「正確に」「疲労を少なく」「しかも「速く」行えることにつながります。